

目次

序 9

第一章 アーカイブという概念 13

1	記憶の保存	13
2	アーカイブの定義	15
3	アーカイブの特徴	21
4	アーカイブズの法的要件	23
5	書類のライフサイクル	25
	要約	29

第二章 イタリアのアーカイブ行政・組織 31

- 1 多種のアーカイブズ 31
 - 2 イタリアのアーカイブ行政 34
 - 3 教会関連アーカイブズ 44
 - 4 ヨーロッパ連合のアーカイブズ 46
 - 5 いわゆる「新史料」について 48
- 要約 53

第三章 アーカイブの運営 55

- 1 アーカイブの形成 55
 - 2 非現用文書と長期保存選別 60
 - 3 史資料 67
- 要約 87

第四章 運用 89

- 1 アーカイブすなわち長期保存用スペース 89
 - 2 閲覧と閲覧許可 94
 - 3 専門意見——アーキビストの役割と教育 101
 - 4 価値評価 110
- 要約 116

第五章 情報化とアーカイブズ 117

- 1 はじめに 117
 - 2 国際情勢 123
 - 3 ヨーロッパの情勢 131
 - 4 イタリアの状況 135
 - 5 問題点と展望 141
- 要約 147

- 1 「アーキビストの倫理に関する国際規定」 149
- 2 二〇〇三年六月三〇日暫定措置令第一九六号

155

訳者あとがき 165

関連法規 卷末(11)

参考文献 卷末(1)